

2010年5月28日から30日まで台湾遠征行ってまいりました。

目的は台北剣道館30周年記念大会の出場です。

3月に上海で講習会を頂きました練兵館の白石先生の紹介で実現しました。

ハードなスケジュールで大変でしたが、台北の日本人学校剣道部との交流もでき充実した遠征となりました。

◆5月28日 石澤先生、国川先生、川上先生、山田さん、村松さん、田中嶋さん、犬塚さん
前夜祭の稽古会、懇親会に参加。酒の掛かり稽古でほぼ全員撃沈。

◆5月29日AM8:00より、台北日本人学校の練習に参加。(上記に岩谷、田中、片岩各先生含め全員参加。)



朝7時から既に稽古は始まっていました。

火、水、土 と週3回稽古するようです。



電光掲示板に注目

◆AM1030~1130 台北駐在の東倉先生(元北京日本人会剣道同好会会長)のお勧め、ジャージャー麺とスイーツを堪能。

很好吃！！



◆PM12:00~PM6:00 台北劍道館 30 周年記念大会





これが台北剣道館の道場。ビルの5階屋上にありますが、エレベーターが無く階段で登り準備運動不要。

前日の稽古会に来ている川上さんに階段をの登りながら一言、「上にあがったらクーラーがビンビン冷えているから」と励まされ頑張って登頂。

ところが川上先生の励ましの言葉は嘘。扇風機があるだけでした！！ 登頂後 私は10分程放心状態。

参加団体は台湾道場や警察などの各地、そして日本の練兵館豪華チーム、上海からはA、Bチームの参加。(計12チーム)

<上海A> (先鋒) 川上 康隆 5段 (次鋒) 田中 裕公 5段 (中堅) 片岩 浩 7段 (副将) 国川星太郎 7段 (大将) 岩谷 隆行 7段

<上海B> (先鋒) 犬塚 憲明 3段 (次鋒) 真田 和明 4段 (中堅) 田中嶋広安 4段 (副将) 山田 佳延 5段 (大将) 石澤 章司 7段

結果は！！

上海Bが惜しくも台湾代表選手を多く含む 地元台北剣道館に敗れ ベスト8に。

上海Aは元全日本選手権出場者を含む 日本の練兵館に準決勝で敗れましたが 3位入賞しました。



◆19:00~そして 夜の宴会



氷でできた 30 の文字を、白石先生、台北剣道館館長の先生方が勢いよく、次の 30 年へと氷を砕きました。



(台湾代表選手の蘇さん。今回通訳や車の手配などお世話になった杜さん。)

おいしい台湾料理を楽しみながら、乾杯！乾杯！乾杯！の嵐の中、片岩7段は記憶喪失。

◆5月30日最終日 北投温泉で心身共に癒し、午後便で上海に戻りました。



自然も豊かで、まるで日本の温泉街のようでした。ホテルの従業員も人柄がよく、しかも日本語が通じます。